

# 2018年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号  
01010102

## 1. 計画名称

茅野市高齢者保健福祉計画(一般会計分)

## 2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	第6期茅野市高齢者保険福祉計画の推進初年として、各施策に基づく主な事業は、おおむね実施できている。
今後の重点化施策番号	1	説明	在宅介護の推進において、行政は、在宅介護がしやすい環境づくりを進める必要がある。さらに、地域の見守り体制も整備と併せ、高齢者の移動手段が課題となっているため、施策4の推進とも関連付けて、住民主体の移動サービスの体制づくりに向け、具体的な支援策を検討していく。

## 3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	生活基盤・セーフティネットの整備による在宅福祉の推進	おおむね順調	高齢者の外出支援においては、社協の移送サービスの活用を推進しており、需要も高まってきている。また、配食サービスを通じて、地域による高齢者の見守りが実施されている。	外出支援の利用者の多くが通院(透析)メインとなってきている。地域ケア会議等において、高齢者の足の確保(移動手段)が大きな課題となっている。	日常生活に必要な外出に活用いただけるよう、外出支援事業の実施方法や周知等を見直していく。また、住民主体での外出支援の仕組みづくりについて検討していく。
2	健康増進による介護予防の推進	おおむね順調	地区運動教室においては、今年度に新たに2つの区が運動教室を開始した。	各事務事業の取り組みの中で、どのように特定健診・75歳以上健診の受診率の向上へつなげていくかが課題となる。	各種健康教室等において、その成果を確認するために健診受診を推奨していく。また、健診受診時には、健診結果を向上させるため、地域で行われている各種健康教室等をPRしていく。
3	高齢者の社会参加と福祉的予防の推進	おおむね順調	高齢者クラブの活動支援、各種教室の開催、高齢者の通いの場の形成推進、介護予防事業等を実施。	高齢者が生きがいを持って暮らしていくために、さらにどのような仕組み・支援が必要か、課題等を整理していく必要がある。	既存の高齢者クラブの活動は維持し、さらに介護予防の視点から、地域やいきいき健康ルームで実施している各運動教室への参加者を増やしていく。
4	利用者本位の福祉サービスの取組と支援	おおむね順調	生活支援体制整備事では、生活支援コーディネーター(地区社協職員)が中心的な役割を担い、地区コミュニティセンターとも連携し、事業推進の要件である協議体の設置について、全地区で検討が行われた。	介護施設の入所待機者が増加しており、今後さらに高齢者が増えていく状況下で、入所できる施設が不足している。	地域包括ケアシステムの確立を進める中で、施設入所に頼らず、在宅で介護ができる仕組みづくりを検討・推進していく。
5	権利擁護の取組と支援	おおむね順調	介護相談員が施設を訪問し、利用者と事業者間の橋渡し役として連絡調整を行っていることで、虐待や家族からの苦情等の発生も少なく、各事業の目的が果たせている。	高齢者の増加に伴い、新たな介護相談員の養成が必要となってきている。認知症高齢者を守っていくためにも、地域の理解を深めていく必要がある。	高齢者の権利擁護のため、介護相談員が関わる機会を増やしていくとともに、相談員の増員も進めていく。認知症ケアガイドブックの作成等により、市民の認知症の理解を深める。

※5つ以上の場合は裏面へ

## 4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称	福祉21茅野専門部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>配食サービスによる高齢者の見守りの大切さを実感した。</li> <li>高齢者の移動手段の課題については、市が一丸となり、他の関係課とも連携して取り組んでほしい。</li> <li>住民主体の外出支援体制の構築については、第3次ビーンズプランの今度の重要な検討課題として取り上げていきたい。</li> <li>ビーンズプランの実践においては、既存の専門部会を再編し、重要課題はワーキンググループで進めていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>在宅介護を進めるためにも、生活支援体制整備事業と並行し、地域で高齢者を見守っていく体制づくりが必要と考える。</li> <li>高齢者の足の確保の課題については、福祉21茅野の専門部会やワーキンググループとも連携し、住民主体の外出支援の体制づくりについて協議を進め、また、そのために必要とされる行政支援についても検討を行う。</li> </ul>
開催回数	1		
参加延べ人数	20		
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			

## 5. 添付資料

別紙「施策評価シート」